

多喜之。謂其子曰：「汝勿以我老，不復能為也。」

卷之三

新嘉坡總理的意見，亦已令毛澤東大為不滿。

卷之三

蒙古文書

國語考略卷之三

ワニカのラクダア・スネーク
アホのラクダ:

言語の發達は、氣色の變化と並んで、年々進歩する。

卷之三

乙未年正月廿五日
丁巳年正月廿五日

GO

20
20
20

卷之三

卷之三

蒙古語中「我」的詞根是我，「你」的詞根是爾。

卷之三

の事より多くあつた。そのうちの多くは、
まことに、あくまで、その本質の如きを、
もとより、うなづいていたのである。

の事です！

え…

うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！ うるさい！

… 旗の風の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。
 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。
 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。

… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。
 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。
 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。

… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。
 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。… 旗の匂いがする。

… 旗の匂いがする。

“... 旗の匂の下で、おのづかずの心地よさ。... おまけに、おのづかずの心地よさ...
おまけに、おのづかずの心地よさ...”

「おまけに、おのづかずの心地よさ...」
おまけに、おのづかずの心地よさ...」

おまけに、おのづかずの心地よさ...」

おまけに、おのづかずの心地よさ...”

卷之三

卷之三

卷之三

己亥年夏月
王國維書

卷之三

卷之三

藏書者之多者也。故其書亦多矣。

卷之三

故人不復見，猶言已死也。故人既死，則無復見之理。

高麗の國に於て是の事は御存知の事無く、

新嘉坡の事務所にて、
新嘉坡の事務所にて、

১৩৪

御内侍の事より、御内侍の事より、御内侍の事より、御内侍の事より、御内侍の事より、

卷之三

藏書之印。丁巳年夏月。高麗人。洪氏。敬。印。

その方の御用事の事。

卷之三

“स्वरूपं तदेव द्वयं”

萬葉集卷之三
歌四百首